

青ヶ島の火山活動解説資料（平成 25 年 7 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1～5）

手取山（丸山の北北西約 1 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丸山西斜面に噴気は認められませんでした。

8 日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、島の北端の黒崎付近でごく弱い噴気が観測され（図 2 の a）、この噴気の付近の温度計測を行われた結果、最高温度は 62.9℃（図 3 の a）でした。また、付近にも周辺地温（図 3 i、j）と比べて約 10～20℃高い場所（図 3 の b～h）があることを確認されました。さらに、黒崎南東の海岸線付近に薄褐色の変色水が確認されました。

・地震や微動の発生状況（図 7-①）

青ヶ島付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 7-②）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況

（7 月 3 日 手取山遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 8 月分）は平成 25 年 9 月 9 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、海上保安庁、国土地理院及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。 青ヶ島



図 2 黒崎付近遠景（7月1日海上保安庁撮影）

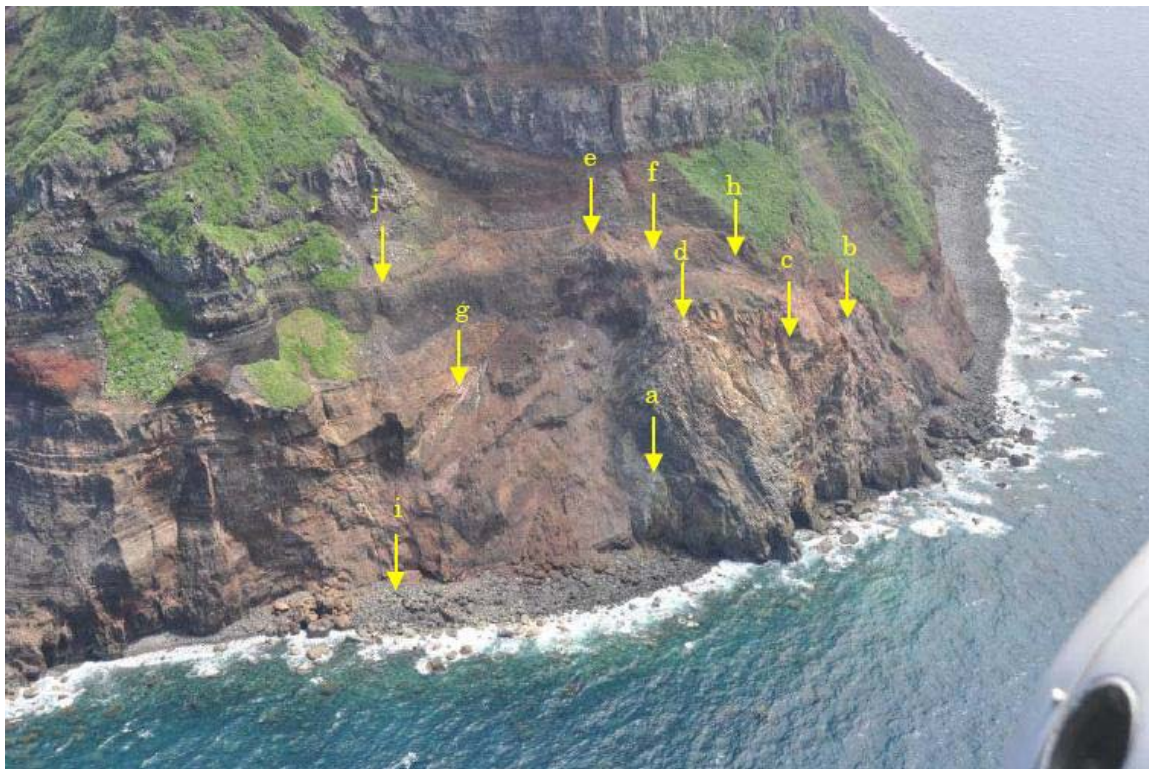


図 3 黒崎付近（7月8日海上保安庁撮影）
a 地点でごく弱い噴気が確認されました。

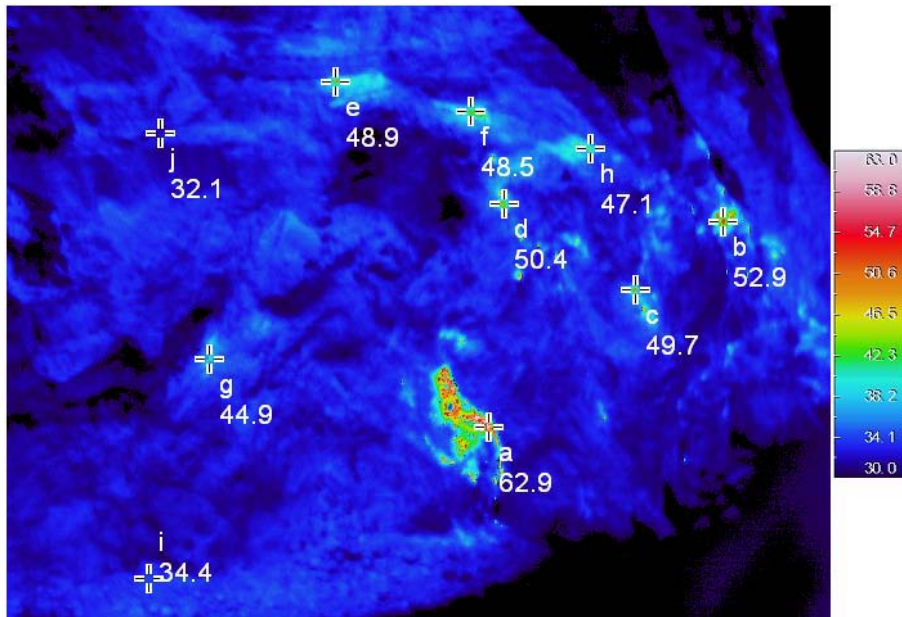


図 4 黒崎付近の熱計測画像（7月8日海上保安庁撮影）



図 5 黒崎南東の変色水（7月8日海上保安庁撮影）
薄褐色の変色水が確認されました。



図 6 撮影位置図

→ は撮影方向を示します。

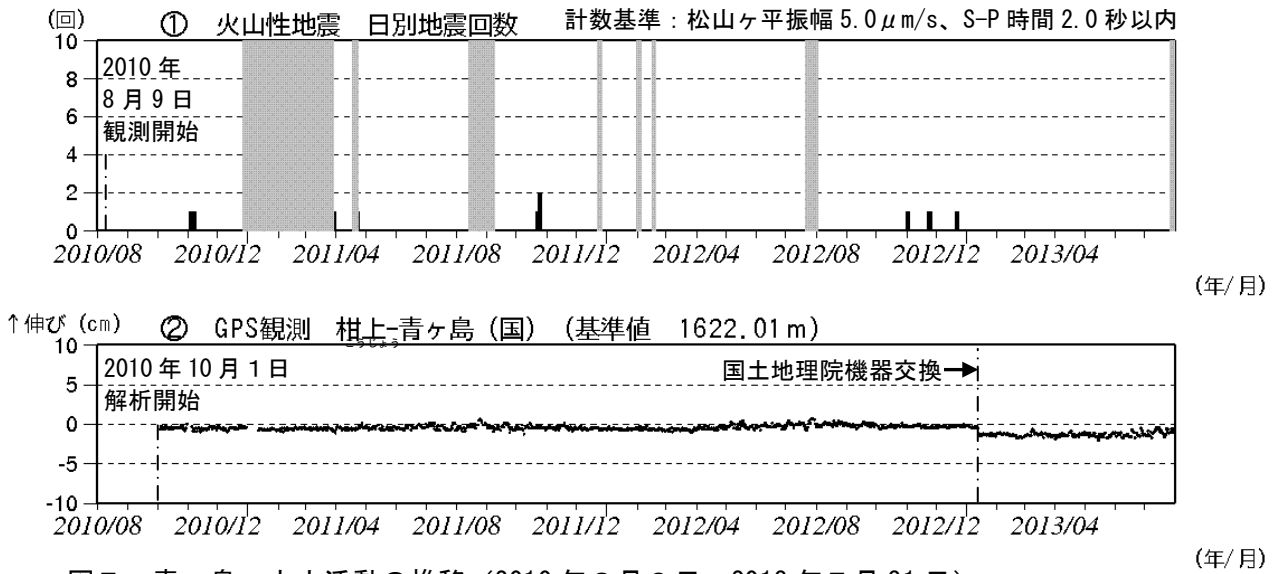


図7 青ヶ島 火山活動の推移 (2010年8月9日～2013年7月31日)

- ① 青ヶ島周辺の日別地震回数
 - ・グラフの灰色部分は機器障害による欠測を示します。
- ② GPS連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
 - ・②は図7のGPS基線②に対応しています。
 - ・グラフの空白部分は欠測を示します。



図8 青ヶ島 観測点配置図
GPS基線は図6の②に対応しています。